

第8回 データサイエンス・AI イノベーション研究推進センター
経済経営研究所ジョイントセミナー



『データサイエンスの経済学』

～調査・実験, 因果推論・機械学習が拓く行動経済学～

2024年 **5**月**30**日(木) 15:30-17:00

- 場 所: セミナー室Ⅱ (総合研究棟〈士魂商才館〉3階)
- 開催方式: 対面 および Web 併用
- 参加対象: 滋賀大学の学部生・大学院生・教員のみとなります。

「データサイエンスの経済学」

講演者

依田高典 氏

(京都大学大学院経済学研究科 教授)

詳細はこちら



概要

この講演では、2023年10月に岩波書店から発売された同書を分かりやすく解説します。ビッグデータの集積や人工知能の活用が叫ばれる中、エビデンス重視の実証革命が進み、データサイエンスを駆使した新たな経済学が要請されています。著者の過去20年間の研究を踏まえ、因果推論や機械学習などを用いるデータ分析の手法だけでなく、適切にデータを取得する調査・実験の手法を解説し、使える経済学の字引を提供します。

特に、第6章「ポリシー・ターゲティングの経済学(下)―限界介入効果・経験厚生最大化―」では、限界介入効果と題して、限界介入効果の概要、オプトイン型 vs. オプトアウト型フィールド実験、米国ロスアラモス実験のMTEを取り上げます。次に、限界介入効果の研究の発展を取り上げます。次に、経験厚生最大化と題して、経験厚生最大化の概要、強制型 vs. オプトイン型節電リポートのフィールド実験、経験厚生最大化の応用、経験厚生最大化の推定結果を取り上げます。さらに、経験厚生最大化の研究の発展を取り上げます。

詳細

QRコードもしくはデータサイエンス・AIイノベーション研究推進センターHPをご覧ください。

お問合せ

データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター / dser-center@biwako.shiga-u.ac.jp